



第125号 2011年7月号(毎月10日発行)
 発行 生活協同組合ヘルスコープおおさか
 発行責任者 池田 憲
 ☎538-0053 大阪市鶴見区鶴見3-6-24
 ☎06-6915-8855 F A X 06-6915-8822
 編集 広報委員会

ヘルスコープおおさかの現勢

2011年5月31日現在

組合員数 78,720人
 出資金 1,675,370,000円
 平均 21,318円

ホームページアドレス

http://www.health-coop.jp/index.html

E-mail sosikibu@health-coop.jp

*転居・家族の異動等があった場合、上記にご連絡下さい。

力を合わせて 安心して暮らせる社会を 取りもどす活動を

第12回 常会 総代会



6月26日(日)第12回通常総代会が、総代443名(内書面による出席30名)オブザーバー等、合計672名の出席で、天満橋のエルおおさかで開催されました。小森佳子理事の開会宣言の後、議長に、職員の前

田直子さんと総代の松井宏悦さんが選出され、続いて各種委員会が設置されました。

冒頭、東日本大震災で亡くなった方々、並びにこの一年間に逝去された多くの組合員の方々へ哀悼の意を込めて黙祷を行いました。引き続き金谷邦夫理事長から、3月11日に東北地方をおそった大震災に対して医療スタッフや組合員ボランティアの派遣を行い、1000万近い義援金も寄せられました。

原発の事故の克服は日本の将来にとって重要な課題です。生協としても原発ゼロに向けた運動を緊急課題として取り組んでいきます。また、その影で医療や介護



の改悪が準備されていますが、組合員の協同の力でこの改悪を阻止し、安全・安心のまちづくりに向けたより活発な活動を展開していきましょう。」との挨拶がありました。次に生活協同組合おおさかバルコープ、城東鶴見公害をなくす患者と家族の会、医療労組おおさか等のご来賓を代表して大阪府生活協同組合連合会会長理事の津村明子様と、大阪民主医療機関連合会事務局長の土井康文様よりご挨拶をいただきました。池田専務理事の議案提案に引き続き、コープおおさか病院檀野副院長から東北大地震の支援活動に関する特別報告がされました。その後

の討論では、9名の方からの発言(他に文書発言は18名)がありました。7つの議案は全て賛成圧倒的多数で採択されました。最後に総代会アピール(2面に全文)を総代の田中昭子さんが読み上げ、拍手で確認されました。今年も、永年勤続職員の表彰が行われ62名を代表して、30年勤続の田島診療所歯科、歯科衛生士の三藤宏美さんが表彰状を受け取りました。最後は水野俊和副理事長の閉会挨拶で締めくくられました。この総代会決定に基づき、これから一年間、職員・組合員が協力して、安心して暮らせる社会の実現に向けて奮闘しましょう。

新しく理事に選出されました



妹尾厚子さん

今津生協診療所地区

第12回通常総代会 議決結果

議案番号	議案内容	反対			保留			賛成
		出席	書面	合計	出席	書面	合計	
1号議案	2010年度の活動まとめ、事業報告・決算関係書類承認の件	1	0	1	1	1	2	多数
2号議案	2011年度活動方針、事業計画、予算決定の件	0	0	0	0	1	1	多数
3号議案	役員報酬決定の件	0	0	0	6	1	7	多数
4号議案	定款の一部変更の件	0	0	0	0	1	1	多数
5号議案	総代選挙規約一部変更の件	0	0	0	1	1	2	多数
6号議案	常勤役員退任慰労金支給規定制定の件	0	0	0	3	1	4	多数
7号議案	補充役員選任の件	1	0	1	0	1	1	多数

虹のネット

「水産業復興特区」が話題になっています。民間企業にも漁業権を与えよと、宮城県村井知事が一貫して主張して、政府の東日本復興構想会議の提言の中にも盛り込まれた「特区」です。▼中央市場で水産関係の仕事をし震災の東北地方を始め全国の漁港を回っている者として、この「水産復興特区構想」に疑問を持たざるを得ません。第一に、何故特区を作る必要があるのか。漁協の組合員になったり、漁民と共同経営すれば、今の法律でも企業は参入できます▼第二に水産特区構想は、「沿岸漁業の活性化と効率化、収入の安定を図る為」の市場原理と効率優先の規制緩和特区です。儲かれば参入するが、儲からないと撤退するのが企業です。企業は効率の悪い小さな漁港には進出する筈もなく、結局条件のいい儲かる地域に進出し、その儲けは地元には落とさず、本社に持って行くだけです▼この「特区」が現実のものとなれば、漁村が荒廃します。多種多様な美味しい魚の供給地である日本の海岸・海底等の環境が破壊されます。漁業者の多くは「復興への意欲や希望が打ち砕かれる」「漁業と言っ基幹産業の命運をかけた戦い」と怒りを表明されています▼福祉の心で成り立っていた介護を、金儲けの対象にし、その結果残ったものは、国民への重い負担だけ。生業(なりわい)としての漁業、福祉の心の違いはあっても今回の「水産復興特区」構想の根本は、相通するものがあるように思えてなりません。(藤岡俊夫)

医療、介護制度の改悪許さず 安心、安全の街づくりを

ヘルスコープおおさか理事長 金谷 邦夫



この間の大きな問題は、やはり3・11の東日本大震災です。この被災に対し、職員、組合員から多くの支

援をいただき感謝の意を表します。福島原発の事故は、人災の典型です。「想定外」と発言した推進派の責任は、世界的にもきわめて重大で、戦後日本の歩みの弱点を示しました。生協組織として民主的討論をし、実践していくことが必要です。原発ゼロ宣言をし、再生可

能な自然エネルギーを増やすことを、日本が選択するよう大きな運動にも緊急課題として取り組まなければなりません。一方震災・原発報道で見えにくくなっています。来年度同時期に医療・介護制度の改悪準備が着々と進められています。介護の「軽度者」はサ

ービスの切り下げ、「重度者」は地域へ帰り、訪問で介護・看護するプランですが、地域には支えきれぬ制度ができていません。混乱が予想されます。また、医療費の窓口負担も検討されています。医療生協はこのような中でも、安心安全の街づくりに向けた活動をすすめて行くことが求められます。本日記布された喘息治療費援助申請署名は、窓口負担軽減のための突破口のひとつにもなります。たくさんのご協力をお願いします。

診察室から



膀胱がんは60歳以上になつてくることが増え、また男性は女性より約4倍多く発生するといわれています。膀胱がんの原因として可能性の高

膀胱がんについて

コープおおさか病院 副院長 檀野 祥三

膀胱がんは60歳以上になつてくることが増え、また男性は女性より約4倍多く発生するといわれています。膀胱がんの原因として可能性の高

コープおおさか病院 副院長 檀野 祥三

膀胱がんについて

コープおおさか病院 副院長 檀野 祥三

膀胱がんは60歳以上になつてくることが増え、また男性は女性より約4倍多く発生するといわれています。膀胱がんの原因として可能性の高



ナース愛・eye

⑪

「最期まで安心して、住みなれた家です」そんなサポートをしたい

診療所の看護師として8年、ずっと働いて生協診療所で勤務しています。今、外来や往診、デイケアや訪問看護と一週間のうちいろいろな立場で患者さんや利用者さんと関わらせていただいています。

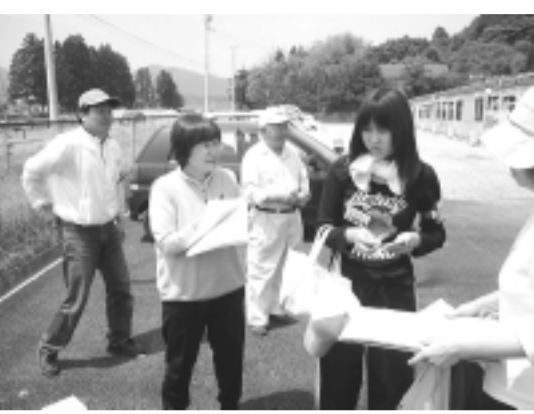


コープおおさか病院 回復期リハビリ病棟 2カ月に一回「患者家族会」患者・家族職員のかけはし

コープおおさか病院回復期リハビリ病棟では、2ヶ月に一回「患者家族会」を開いています。参加者は、入院患者様と退院された方、そのご家族です。病院スタッフが講師になり、三半学習会を開き

コープおおさか病院 回復期リハビリ病棟 2カ月に一回「患者家族会」患者・家族職員のかけはし

東日本震災支援 レポート③



ヘルスコープおおさかは、6/2(木)～4(土)にかけて東日本大震災の支援のために9名(職員2名、組合員7名)を派遣、現地の医療生協・民医連の活動に合流し、仮設住宅入居者の聞き取り調査、がれきの撤去や泥だし作業などの活動を行いました。参加された組合員ボランティアのSさんに寄稿していただきました。

震災ボランティアに参加させていただきました。被災地に行き、被災者の声を聞く。見えたかったのですが、山元町に行く途中で土壌墓地津波による残った瓦礫に呆然としました。その後仮設住宅訪問では、十分とは言えない状態であるのに、皆様感謝し、喜んでいらつたのは、84歳のおばあさんが、人生の回も津波に遭遇され、戦争も苦勞さ

原水爆禁止世界大会代表団結団式

とき：2011年8月4日(木) 午後6時30分
ところ：コープおおさか病院2F 大会議室
内容：学習講演 「第五福竜丸、核なき世界への航海を」
フクリユウからフクシマへ



お話し 安田 和也氏
第五福竜丸展示館 学芸員
恵泉女学園大学非常勤講師

理事会だより

2010年度第13回理事会が6月11日(土)午後2時から午後4時40分まで本部5階で開催され、理事は37名中31名の出席でした。監事は3名中3名の出席でした。オブザーバ出席は13名です。今回は総代会前の議案確認に必要な日数を確保するため、通常の第3週より1週間早く行われました。5月の経営結果はこの日までに確定しておらず、今回の理事会ではおこなわれませんでした。

2010年度第13回理事会が6月11日(土)午後2時から午後4時40分まで本部5階で開催され、理事は37名中31名の出席でした。監事は3名中3名の出席でした。オブザーバ出席は13名です。今回は総代会前の議案確認に必要な日数を確保するため、通常の第3週より1週間早く行われました。5月の経営結果はこの日までに確定しておらず、今回の理事会ではおこなわれませんでした。

2010年度第13回理事会が6月11日(土)午後2時から午後4時40分まで本部5階で開催され、理事は37名中31名の出席でした。監事は3名中3名の出席でした。オブザーバ出席は13名です。今回は総代会前の議案確認に必要な日数を確保するため、通常の第3週より1週間早く行われました。5月の経営結果はこの日までに確定しておらず、今回の理事会ではおこなわれませんでした。

2010年度第13回理事会が6月11日(土)午後2時から午後4時40分まで本部5階で開催され、理事は37名中31名の出席でした。監事は3名中3名の出席でした。オブザーバ出席は13名です。今回は総代会前の議案確認に必要な日数を確保するため、通常の第3週より1週間早く行われました。5月の経営結果はこの日までに確定しておらず、今回の理事会ではおこなわれませんでした。

1日医師体験参加者募集

日程 7月20日(水)・7月26日(火)
8月3日(水)・8月23日(火)
その他の日程は要相談
時間 午前10時～午後4時(終了予定)
場所 コープおおさか病院
対象 医学部進学希望の高校生・予備校生
定員 各日6名です。
申し込み コープおおさか病院 西井(医学士担当)まで電話かメールでお願いします。
電話 06-6914-1100
メール igakusei@health-coop.jp

お元気ですか訪問ゴール集会

日時：8月23日(火)PM2:30
場所：鶴見区民センター小ホール(地下鉄長堀鶴見緑地線堀堤駅下車すぐ)
内容：①学習講演 篠崎次男さん(日本高齢者大会実行委員会 顧問)
②お元気ですか訪問行動のまとめ
*参加費無料 どなたでもご参加いただけます



篠崎次男さん

地震、津波などの大災害が発生した時でも、声かけ合つて助け合えるまじ。いざという時に安心できるまちをつくることわがたちの役割です。地域でのネットワークを広く、日常的なつながりを強めながら、視野を広げた支部・班活動をすすめて、安全なまちづくりの課題にも取り組んでいきます。そのためには、強く大きな生活協同組合ヘルスコープおおさかを組合員、職員の総力をあけてつくりあげていきます。

福島第一原発からの放射能漏れ事故は周辺住民の生活を完全に破壊しました。永年住み続けてきたまちから避難せざるを得ない、常に不安を感じながら生活を送らざるを得ない方が多数おられます。安全性を軽視してきて国及び、利益優先の東京電力の原子力発電政策の結果です。徹底した情報の公開、避難者の救済、放射性物質の汚染対策、原子力発電所の総点検や内部被曝を含めた重篤な住民の健康被害、国や東京電力の責任による万全の対策を講じることが求められています。また原子力偏重のエネルギー政策をあらため、原発ゼロ、自然エネルギーへの転換をすすめるための国民的な議論と運動を巻き起こすことが必要です。



2年目看護師 セラピストの研修

2年目看護師 セラピストの研修 医療情勢をまとめ5分間スピーチも

コープおおさか病院・診療案内

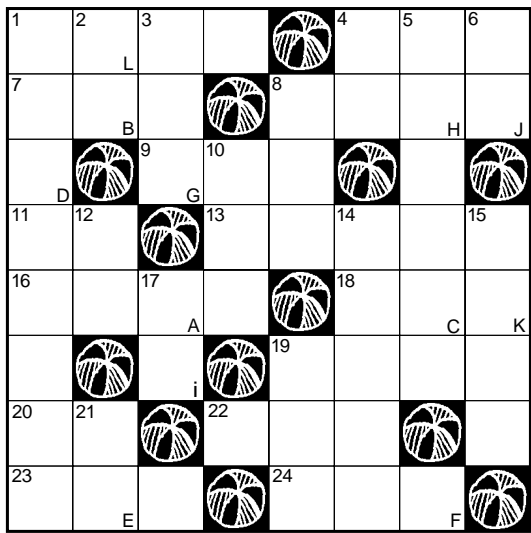
診療科目	月	火	水	木	金	土
内科	○	○	○	○	○	○
循環器特診						
呼吸器特診			○			
無呼吸いびき外来				○(第3-5曜)		○(第1)
心療内科(完全予約)						
外科	○	○	○	○	○	○(2-4)
整形外科	○	○	○	○	○	○※
泌尿器科	○	○	○	○	○	○
皮膚科			○			
眼科※(完全予約制)	○			○		○(1-3)
糖尿病特診		○(隔週)				
小児科	○	○	○	○	○	○
歯科	○	○	○	○	○	○
健康診断	○	○	○	○	○	○
女性外来						
糖尿病特診			○			
胸部疾患			○(1-3)			
泌尿器 ED外来			○(1-3)			
心療内科(完全予約)						
循環器特診	○	○	○	○	○	○
乳児検診・予防接種	○	○	○	○	○	○
リウマチ特診				○(2-4)		
小児科	○	○	○	○	○	○
歯科	○	○	○	○	○	○
婦人科健診				○		
神経内科				○		
女性外来				○		
内科	○	○	○	○	○	○
循環器特診			月1回不定期	完全予約制(8:00~)		
外科	○	○	○	○	○	○
整形外科						
泌尿器科	○	○	○	○	○	○
皮膚科	○	○	○	○	○	○
小児科※	○	○	○	○	○	○
歯科	○	○	○	○	○	○
禁煙外来	○	○	○	○	○	○

2年目看護師 セラピストの研修

2年目看護師 セラピストの研修 医療情勢をまとめ5分間スピーチも

※整形外科土曜日の診療は10時からです。 ※小児科の夜の診療受付は18時30分までです。

クロスワードパズル



ヒント：仲間づくりにつなげよう。A～Iまで並べると答えがでます。

ヨコのカギ
 ①金閣寺の正式名称は○○○○寺といひます。
 ②世界最長のシリーズ映画「○○○○はつらいよ」師でおなじみ
 ③兄の敬称
 ④絵・写真などの画面の構成

- タテのカギ
 ①日本では1897年に最初の設立。一般に職業別
- ②から○○、ひと○○・○
 ③約束
 ④遊戯でつかまえる役の人
 ⑤各党が一年に1回は開きます
 ⑥○○が掛かる、○○をあける、○○をからす
 ⑦あんこや赤飯をつくるときに使います。「小豆」と書きます
 ⑧星座の一つ。水がめ座の東、おひつじ座の西に
 ⑨木製の円筒形の容器
 ⑩イモなどを汁がなくなるまで煮たもの
 ⑪議論の筋道を組み立てること
 ⑫○○人きたらず
 ⑬文字を機械で打つこと
 ⑭暴風雨で海が荒れること

5月号の答え
ソウダイカイニサンカ

カ	シ	ワ	マ	ツ	タ	ケ
ム	ギ	カ	ツ	ケ	イ	ト
サ	ソ	ン	サ	イ	セ	イ
ハ	イ	ク	ゲ	カ	リ	ニ
ム	ク	ゲ	カ	リ	ニ	ン
ニ	ダ	ベ	オ	チ	バ	ア
ダ	ベ	オ	チ	バ	ア	イ
ベ	オ	チ	バ	ア	イ	コ

5月号の答え
ソウダイカイニサンカ
 (総代会に参加)
 応募79通 正解70通
 当選者 (旭区)西島志づ
 系、林盛夫、田中すみ子(城東区)小林恵美子、春本秀子、西村和子、中村和子、増田章、小玉滋、小谷素子(生野区)平尾穂枝(中央区)宮本隆史、中村瑞雄(鶴見区)奥田裕子、上農種子、鈴木佳永子(東成区)田中優子、松生千江、谷川ちぐさ(北区)木下真弓

応募方法
 ハガキに、答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号は任意を明記し、本紙へのご感想、ご意見をお書き添えのうえ、左記へお送りください。正解者、記事掲載者の中から抽選で20名様に図書カード500円分をお送りします。締め切りは8月20日(必着)までとし、9月号で当選者を発表します。まだ生協に未加入の方は応募機会にぜひご加入ください。
 (宛て先)
 〒538-10053
 大阪市鶴見区鶴見3-6-1
 ヘルスコープおおさか
 広報委員会

図書券があたります

わいわいコーナー

『わいわい』はヨガ教室などのグループエクササイズ(1回500円から)や料理教室(1回1000円)を実施しています。詳しくはお問い合わせください。
 電話06-4257-3300(本部ビル1階)

健康づくりセンター 健康インストラクター 荒川 夏江

①上げ下げ運動

かかととつま先の上げ下げ運動を交互にゆっくりとした一定のリズムでくり返します。10回～



②膝でタオル挟み

タオルや枕などクッション性のある物を両膝ではさみ込んでしっかりと押さえつけます。10秒間×3回



③足のタッチタッチ

一方の手の指先を逆側の足の内側にタッチ、続いて、逆の指先で同じ側の足の外側をタッチします。左右交互に10回～



④四つん這い足上げ

四つん這いになり片足を持ち上げます。かかとを天井に突き上げるような気持ちでしっかりと持ち上げましょう。



今年6月から猛暑続き、バテては何も始まりません。少し運動して身体の基本代謝を上げて夏バテしないカラダ作りを目指しましょう。
 ★行うタイミング：ご自分のペースで行い、しんどくなれば回数を減らしましょう。続けることが大事です。

代謝UPで夏バテしないカラダ作り!

読者のページ

私の健康法

田淵 昌子さん
 (鶴見南支部)



還暦から米寿まで50人でボウリング!

私の健康法として目指している事は、「何事にも興味を持って積極的に挑戦し、身体を動かす」ことです。

今、ハマッていることはボウリングです。若い頃子どもと一緒に遊び半分でしていたものを、十年前からスポーツボウリングをやり始め、今では週2～3回、約15ゲーム投げています。

鶴見区にある「ボウリング」をホームレーンとして「J&B」というクラブを作り、ジイちゃん、バアちゃんが集まって楽しんでいます。

一日でも長く続けられるよう身体のケアをし、コンディショニングを整えるため転ばん体操に参加したり、班会でいろいろなお話を勉強しています。

60才以上89才の方までメンバーは約50人となりました。月2回コンペを行い、成績を競っています。ボウリングをする事が第一の目的ですが、環境の異なる皆さんとおしゃべりの場を持つことが大きなメリットです。

私の成績は最高268点、日によって低い得点もあるので、平均は155点位です。平均170点を目標に頑張っています。

読者からの便り

○介護保険体験談、実態報告等を連載してほしい。苦勞話、成功談も。(上田 勲)

○ドック健診、大腸ガン健診の案内を見て、今年はいつ受診しようかと考えています。(東野明治)

○寝る前のストレッチしてみました。身体をのばすことが、こんなに気持ちいいなんて、改めて感じました。きつと身体が要求していたのでしょうか。続けようと思います。(脇條礼子)

○私は高血圧、夫は高血糖のため、毎夜ウォーキングを始めました。一日一万歩を目標に頑張っています。(浅野多希子)

○うえに病院時代からお世話になり、本来ならコープおおさか病院に行きたいのですが、少し遠いので近く

の診療所に通院中です。知人のすすめで、色々な行事やお手伝いに参加しまして微力ながら地域の健康促進に協力して居ります。(松生千江)

○わいわいコーナーのストレッチ。大変だった肩こりも、やってみたらすくなくなくなり、ありがたうございました。(西川和子)

○今年も日曜健診を夫婦で受診。食生活も見直し、一年間また健康で過ごしたいと思えます。(林田恵美子)

○記事量が多いと思います。一部に文字が小さすぎて読み辛い点があり、ひと工夫していただければ。(桑田晴子)

※ご意見ありがとうございました。文字の大きさも紙面構成も、読みやすさを目指します。(広報委員会)